

# 2019年度海洋教育パイオニアスクールプログラム【地域展開部門】

## 「海を題材にした学びを支援」

3つの海に囲まれた本道において、各海域ごとにモデル地域を選定し、小学校、中学校、高等学校における海を題材とする学びを支援するため、北海道海洋教育推進協議会を設置し、次の目的の達成に向けて取り組む。

- 海で囲まれ、水産業を基幹産業とする北海道における「海」をテーマとした探究的な学習プログラムの開発
- 「海」をテーマとした地域学習、体験学習、産業教育等の学びを通じた海の仕事への理解促進

### 古平町

#### ■テーマ

「小樽水産高校古平栽培漁業実習場から栽培漁業や資源管理の魅力を発信」

#### ■教育課程

「総合的な学習の時間」「特別活動」「総合実習」「資源増殖」「海洋環境」等

#### ■活動内容

- ・古平の漁業に関する学習
- ・海洋資源増殖に関する学習
- ・海洋調査・海洋環境保全に関する学習

#### ■実践校

北海道小樽水産高等学校、古平町立古平小学校  
古平町立古平中学校

### 羅臼町

#### ■テーマ

「豊かな知床の海から発信する羅臼町の魅力」

#### ■教育課程

「総合的な学習の時間」「海洋生物」等

#### ■活動内容

- ・知床世界自然遺産に関する学習
- ・羅臼町の特産である昆布に関する学習
- ・羅臼町の漁業や観光業に関する学習
- ・羅臼町の野生生物や海洋環境保全に関する学習

#### ■実践校

北海道羅臼高等学校、羅臼町立羅臼小学校、羅臼町立春松小学校、羅臼町立知床未来中学校、羅臼町立羅臼幼稚園、羅臼町立春松幼稚園

### 厚岸町・浜中町

#### ■テーマ

「地域産業や環境特性から厚岸湾の魅力を知る」

#### ■教育課程

「力キ学」「総合的な探究の時間」「総合的な学習の時間」「課題研究」「総合実習」「水産海洋基礎」等

#### ■活動内容

- ・湖畔林への理解と植樹に関する学習
- ・厚岸町の特産物である牡蠣に関する学習
- ・海に関連した仕事に関する学習
- ・海産物を活用した商品開発に関する学習

#### ■実践校

北海道厚岸翔洋高等学校、浜中町立散布小中学校

### 道教委の役割

- 北海道海洋教育推進協議会を設置し、各学校の取組への指導・助言
- 各地域の小中学校に対する教育課程特例校の申請支援
- 各学校の実践記録集作成、公開研究会開催の支援
- 各地域の連携コーディネート
- 本事業の普及・啓発のため、各年次ごとの全道発表会を企画、運営
- 小学校高学年を対象に、道内各地域の児童が活用できる副読本を作成、配布
- 副読本の普及に向けた、教員研修会の実施

### (主催機関との調整)

日本財団、東京大学海洋アライアンス  
海洋教育促進研究センター、  
笹川平和財団海洋政策研究所

連携

調整

### (各地域の取組に応じ)

関係知事部局との調整